

web予約専用

内視鏡検査及び鎮静剤（セデーション）に関する説明・承諾書

【検査の安全性・偶発症について】

○日本内視鏡学会の集計（2004年発表）では、0.012%（1万人に1.2人）の頻度で何らかの偶発症（薬物アレルギー・出血・裂傷・穿孔・持病の悪化など）が報告されています。また、0.00076%（100万人に7.6人）の頻度で死亡例が報告されています。担当医は安全に配慮して検査を行います。稀に発生する偶発症につき御理解ください。万が一、偶発症が発生した場合は緊急対応を行い、最善を尽くします。なお、偶発症にかかる治療費は通常の保険診療になります。一定の自己負担が発生しますことを御了承ください。

【セデーションについて】

当院では内視鏡検査を行う際に苦痛や不安を少なくする目的で、ご希望の患者様には鎮静処置（主としてミダゾラムの静脈内投与）を行っております。

○鎮静効果には個人差が大きく、薬が効いている間「ぼーっ」としたり、完全に眠ってしまうこともあります。

○検査終了後は眠気が残り、足元がふらつくといったことがありますので、体がしっかりするまで充分観察室で横になり、休憩してからお帰りいただきます。

○鎮静剤の投与により合併症がおこることがあります。合併症には注射部位の炎症及び筋障害、静脈炎、血圧低下、ショック、呼吸抑制、呼吸停止、などがあります。日本消化器内視鏡学会の報告では、通常の前処置に比し約7倍の合併症の危険性があると報告されています。

○検査当日、ご自分で運転（車・バイク・自転車）されて来たらっしゃる方は希望されても安全のため、鎮静処置は行えません。

○鎮静剤を使用しない方にも同意書をとらせていただいています。

○鎮静処置による利点・危険性を充分理解されたうえで下の「はい」または「いいえ」に○をつけて下さい。

内視鏡検査医 消化器内科・外科 医師

(当院で記入致します)

以上納得の上 鎮静が必要なときは処置を希望します はい いいえ

検査・治療 承諾書

このたび、私は内視鏡検査・治療を受けるにあたり、その必要性・内容・危険性等の説明を受け、了解しましたので、その実施を承諾します。また、実施中に緊急の処置をする必要が生じた場合は適宜、処置を受けることについても承諾します。

検査日

平成 年 月 日（患者様氏名）

（患者様住所）

谷津保健病院病院長殿

医療法人社団 保健会 谷津保健病院